

**受益者の皆様へ**

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「世界優良株ファンド（毎月決算型）」は、第160期から第165期の決算を行いました。

当ファンドは「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資し、配当等の収益を確保するとともに、長期的な値上がり益を獲得することを目標に運用を行います。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、約款において運用報告書（全体版）を電子交付することが定められています。運用報告書（全体版）については下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

**<閲覧方法>**

右記URL⇒ファンド情報⇒当ファンド名を選択⇒各種資料のダウンロード⇒「運用報告書（全体版）」を選択

**世界優良株ファンド  
（毎月決算型）  
愛称：プライム コレクション  
（毎月決算型）**

商品分類（追加型投信／海外／株式）

**第30作成期**

第160期（2019年2月15日） 第163期（2019年5月15日）  
第161期（2019年3月15日） 第164期（2019年6月17日）  
第162期（2019年4月15日） 第165期（2019年7月16日）  
作成対象期間：2019年1月16日～2019年7月16日

第165期末（2019年7月16日）	
基準価額	11,346円
純資産総額	205百万円
第160期～第165期	
騰落率	16.6%
分配金合計	60円

（注）騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

**T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

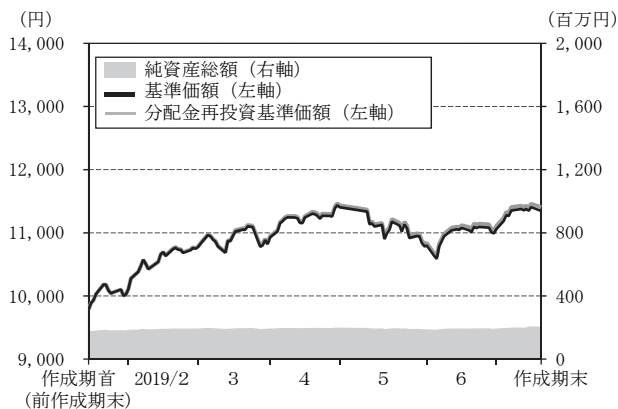
投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

# 運用経過

## 基準価額等の推移



第160期首 : 9,784円

第165期末 : 11,346円 (既払分配金60円)

騰落率 : 16.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2019年1月15日) の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

## 基準価額の主な変動要因

「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国 (日本を除く) の株式に投資しました。世界主要国の株式が上昇したことなどが基準価額 (分配金再投資ベース) 上昇の要因となりました。

### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	17.8%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第160期～第165期		項目の概要
	2019/1/16～2019/7/16		
	金額	比率	
平均基準価額	10,844円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (  信託会社) (  販売会社)  (  受託会社)	86円 (  41) (  41)  (  4)	0.797% (0.381) (0.377)  (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、信託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (  株式) (  投資信託証券)	4 (  4) (  0)	0.039 (0.038) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (  株式) (  投資信託証券)	0 (  0) (  0)	0.002 (0.002) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税／作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (  保管費用)  (  監査費用) (  その他)	3 (  3)  (  1) (  0)	0.032 (0.024)  (0.008) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	93	0.870	

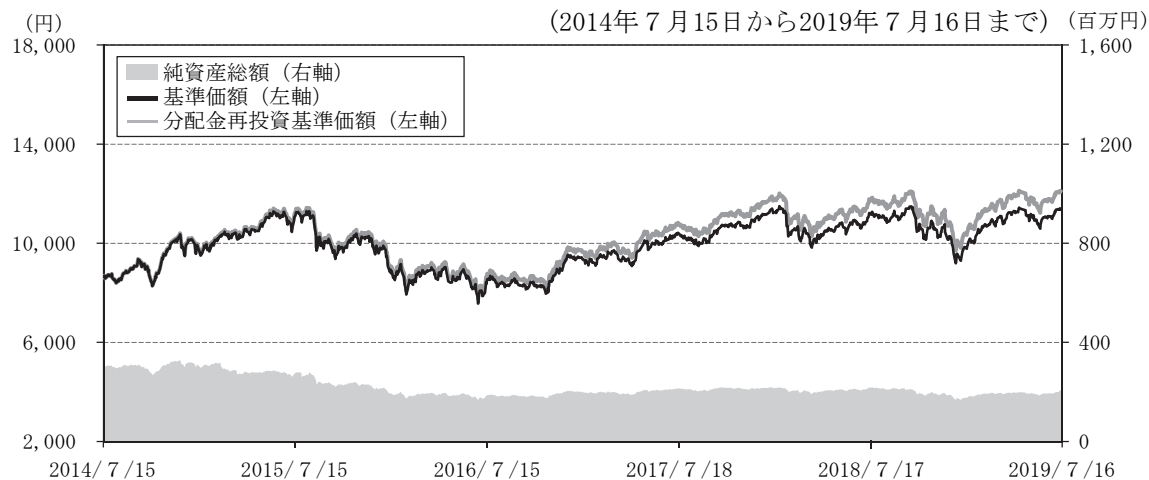
(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2014年7月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2014年7月15日 期初	2015年7月15日 決算日	2016年7月15日 決算日	2017年7月18日 決算日	2018年7月17日 決算日	2019年7月16日 決算日
基準価額（分配前） (円)	8,701	11,096	8,542	10,336	11,160	11,346
期間分配金合計（税込み） (円)	—	120	120	120	120	120
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	29.1	△ 22.0	22.6	9.2	2.8
MSCIコクサイ・インデックス （配当込み、円換算）騰落率 (%)	—	25.4	△ 15.0	24.9	12.4	3.0
純資産総額 (百万円)	306	274	187	213	216	205

- (注) MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。詳細は後述の「指数に関して」をご参照ください。

### ■外国株式市況

米国株式市場は上昇しました。作成期初から2019年4月末にかけては、米中貿易摩擦の緩和期待が広まるなか、底堅い米経済指標や好調な企業業績が発表されたことで、株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や世界的な景気減速懸念から軟調に推移する場面もみられましたが、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長によるハト派的な発言を背景に米国内で利下げ期待が強まったことで、株価は上昇しました。

欧州株式市場は上昇しました。米中貿易摩擦の緩和期待やイギリスにおけるEU（欧州連合）離脱期限の延長合意が好感され、作成期初から4月末にかけて株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や欧州委員会が2019年のユーロ圏経済の成長率見通しを引き下げたことから軟調に推移する場面もみられましたが、ドラギECB（欧州中央銀行）総裁による追加緩和に関する発言など、主要国の金融当局における緩和的な政策運営見通しを背景に、株価は上昇しました。

### ■為替動向

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。108円台で始まった米ドル／円は、作成期末には107円台となりました。米中通商協議に対する楽観的な見方や、堅調な米雇用統計を背景に労働需給の引き締めりが意識されるなど、円売り米ドル買いの動きが広まりましたが、米トランプ政権による対中関税の引き上げを受けて米中貿易摩擦の激化懸念が強まったほか、米国内における利下げ観測から日米金利格差が縮小したことで、米ドルは反落しました。ユーロは対円で下落しました。124円台で始まったユーロ／円は、作成期末には121円台となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオ

### ■当ファンド

作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組入れて運用を行い、株式（投資証券を含む）の実質的な組入比率は概ね高位の水準を維持しました。

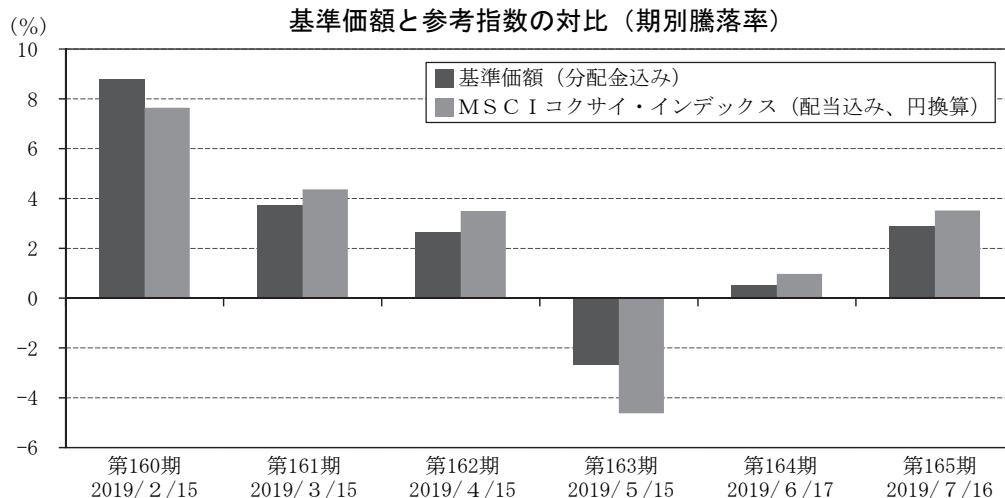
### ■世界優良株マザーファンド

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（米・娯楽コンテンツ）、ネステ（フィンランド・石油会社）等を新規に組入れました。一方で、ロイヤル・ダッチ・シェル（英・石油会社）、フェデックス（米・宅配サービス）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



## 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第160期から第165期まで各10円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2019年1月16日 ～2019年2月15日	2019年2月16日 ～2019年3月15日	2019年3月16日 ～2019年4月15日	2019年4月16日 ～2019年5月15日	2019年5月16日 ～2019年6月17日	2019年6月18日 ～2019年7月16日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.094	0.091	0.088	0.091	0.091	0.088
当期の収益	10	10	10	2	10	10
当期の収益以外	—	—	—	7	—	—
翌期繰越分配対象額	7,351	7,356	7,520	7,513	7,515	7,562

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行います。

### ■世界優良株マザーファンド

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

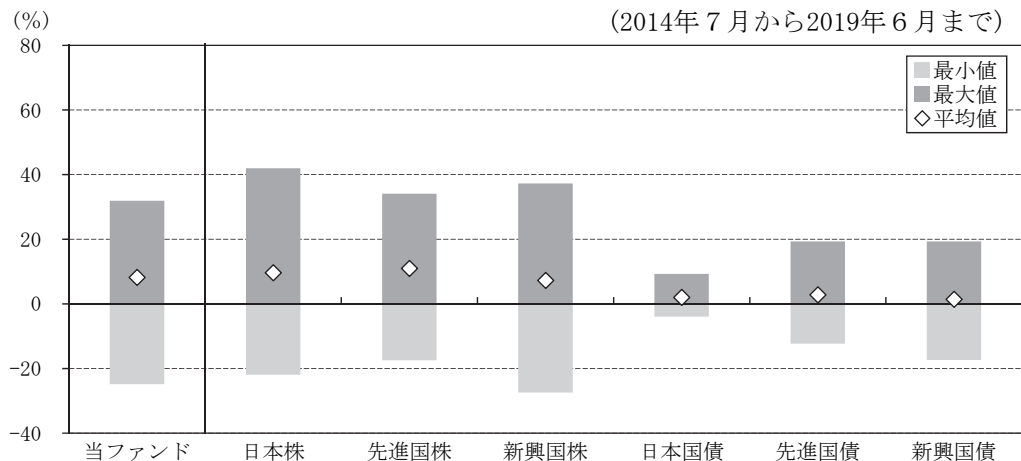
## 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	



## 【参考情報】

### ■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	8.2	9.7	11.0	7.3	2.0	2.8	1.4
最大値	31.9	41.9	34.1	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	△ 24.9	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.0	△ 12.3	△ 17.4

(注) 上記は、2014年7月から2019年6月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

(注) 当ファンドおよび代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 騰落率は直近月末から60ヵ月遡って算出した結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### ○各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

※詳細は後述の「指数に関して」をご参照ください。

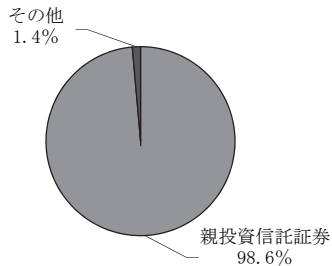
# 当該投資信託のデータ

## 当該ファンドの組入資産の内容

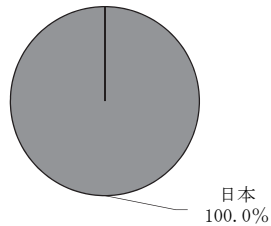
### ■ 組入（上位）ファンド（銘柄）

銘柄名	第165期末
	2019年7月16日
	比率
世界優良株マザーファンド	98.6%
その他	1.4

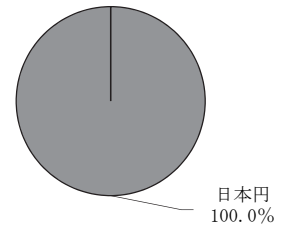
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注) 組入（上位）ファンド（銘柄）および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 純資産等

項目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2019年2月15日	2019年3月15日	2019年4月15日	2019年5月15日	2019年6月17日	2019年7月16日
純資産総額	191,419,536円	194,827,605円	197,712,239円	191,721,812円	193,162,950円	205,837,349円
受益権総口数	180,015,369口	176,792,445口	174,922,757口	174,427,984口	174,979,448口	181,424,543口
1万口当たり基準価額	10,634円	11,020円	11,303円	10,991円	11,039円	11,346円

(注) 当作成期間（第160期～第165期）中における追加設定元本額は16,155,991円、同解約元本額は14,208,679円です。

## 組入上位ファンドの概要

世界優良株マザーファンド（2019年1月16日から2019年7月16日まで）

### ■ 基準価額の推移



### ■ 1万口当たりの費用明細

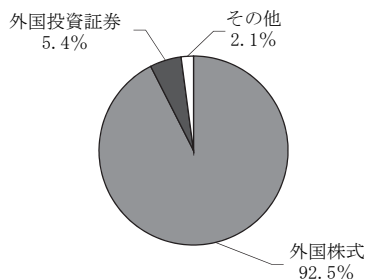
項目	当期	
	2019/1/16～2019/7/16	
	金額	比率
平均基準価額	26,728円	
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	10円 ( 10) ( 0)	0.039% (0.039) (0.000)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	1 ( 1) ( 0)	0.002 (0.002) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	7 ( 7) ( 0)	0.025 (0.025) (0.000)
合計	18	0.066

### ■ 上位10銘柄

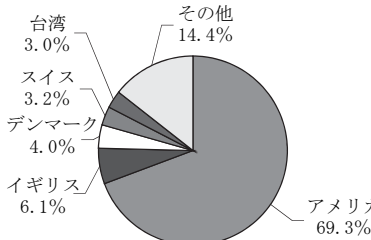
(組入銘柄数 株式：31銘柄 外国投資証券：1銘柄)

銘柄名	業種・種別等	通貨	国	比率
SBA COMMUNICATIONS CORP	外国投資証券	アメリカ・ドル	アメリカ	5.4%
BOSTON SCIENTIFIC CORP	ヘルスケア	アメリカ・ドル	アメリカ	4.9
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	金融	アメリカ・ドル	アメリカ	4.6
WALT DISNEY CO/THE	コミュニケーション・サービス	アメリカ・ドル	アメリカ	4.4
NORTHERN TRUST CORP	金融	アメリカ・ドル	アメリカ	4.1
NOVO NORDISK A/S-B	ヘルスケア	デンマーク・クローネ	デンマーク	4.0
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	資本財・サービス	アメリカ・ドル	アメリカ	3.7
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	生活必需品	イギリス・ポンド	イギリス	3.7
MARSH & MCLENNAN COS	金融	アメリカ・ドル	アメリカ	3.6
MARTIN MARIETTA MATERIALS	素材	アメリカ・ドル	アメリカ	3.5

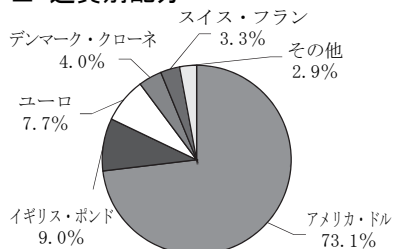
### ■ 資産別配分



### ■ 国別配分



### ■ 通貨別配分



(注) 組入銘柄および各配分のデータは直近の決算日現在のものです。

(注) 組入銘柄および各配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国を表示しております。

(注) 1万口当たりの費用明細は直近の決算期のものです。費用項目につきましては2ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

※詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

## 指数に関して

### ○当ファンドの参考指数について

当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

### MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）

MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

### ○「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）とは、東証第一部上場全銘柄の時価総額を基準時の時価総額で除して算出したわが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する一切の知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

#### MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

#### MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

#### NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、日本で発行されている公募利付国債の市場全体を表す投資収益指数です。その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスを用いて行われるT&Dアセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

#### FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### JPMORGANGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPMORGANGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、JPMORGAN社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPMORGAN社に帰属します。